

院内委員会・部会 活動報告書

委員会名	2025 年度 海老名総合病院 倫理委員会		
開催日時	2025 年 7 月 15 日 (火) 17 時 00 分~18 時 00 分	場所	中会議室 1 本館 4 階 (旧 4 東 南側)
委員会目的 <small>(規程より引用)</small>	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院において行う、人を対象とする医学系研究及び医療行為について、ヘルシンキ宣言、厚生労働省の定める医学系研究に関する倫理指針及びそれに基づき制定された海老名総合病院倫理規程に則り適正に行われることを目的とする。		
病院長に報告すべき 決定事項 (答申)	①	なし	
審議内容	<p>受付番号 新規申請 No. 483 ジャイパーカ製造販売後調査に関する情報提供同意書 申請者 海老名総合病院 薬剤科 マントル細胞リンパ腫の新しい治療薬採用のため、1年間特定使用成績調査を行う予定 →同意書取り消しの場合の連絡先を追記し、承認</p>		
その他	<p>【院内委員のみ】 その他</p> <p>①倫理委員会への報告症例 (添付資料参照) 看護部</p> <p>②各ワーキンググループより報告</p> <p>1.DNAR 指針の作成・終末期医療指針の策定(人生の最終段階) 合同 看護部 リーダー和地さんに決定。 各 WG の実績と課題を共有。DNAR の言葉の定義・行動の指針の掲示が必要。 今後、テンプレートの作成や職員教育を年内目標に行っていく予定</p> <p>2.脳死判定・臓器提供検討チーム 看護部 臓器提供体制構築のため研修やセミナーに参加。今後 e ラーニングの院内学習会を開催予定 1 月を目途に脳死判定委員会を発足予定</p> <p>3.倫理コンサルテーションチーム 看護部 6/2 から開始し体制を構築。今後は運用に向けて始動</p> <p>4.オプトアウトの推進と承認方法 薬剤科 臨床研究のオプトアウトに関して 12 案件ホームページへ掲載完了 薬品の適応外使用について規定を見直し、次回委員会にて報告予定</p> <p>③規定改訂(添付資料参照) 事務局 赤字の部分を修正→承認</p>		

院内委員会・部会 活動報告書

	<p>④化学療法委員会より相談 看護部</p> <p>抗がん剤を抗腫瘍目的ではなく免疫抑制効果目的として薬剤を使用する際、同意書の取得は必要か？化学療法委員会でも意見が二分している。</p> <p>エンドキサンに関しては添付文書に「同意を取得すること」と記載はあるが、「同意文書を取得」との記載はないため、必ずしも必要ではないのではないかと。</p> <p>薬剤科でも判断が難しい。適応外使用や他施設の状況等を調査していただく</p>
出席者	<p>山際武志、高垣智紀、小林智範、滝原崇久、和地いつみ、兼久奈己、木村真美、内海理紗、角田和博、宮田和昌、菅野真菜、疋田麻衣子、松山恵子、澁谷由希、相原文、棚瀬慎治（弁護士外部委員）</p> <p>森朋有（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域准教授外部委員）</p> <p>戸田知恵</p>
欠席者	<p>菅田有紀</p>